

1 普通肥料

肥料の種類	生産業者の 氏名 又は 名称	肥料の名称	検査の概要				備考
			分析検査		保証票 の検査	その他 の検査	
			項目	指摘 事項			
乾燥菌体肥料	タカノフーズ株式会 社	TK乾燥菌 体肥料	TN、TP	TP保証成 分量不足			
炭酸カルシウ ム肥料	駒形石灰工業株式会 社	くみあい15 炭酸苦土石 灰	AL、SMg、 CMg				
炭酸カルシウ ム肥料	共同肥料有限会社	顆粒15炭酸 苦土石灰	AL、SMg、 CMg				
炭酸カルシウ ム肥料	大竹工業株式会社	16炭酸苦土 石灰	AL、SMg、 CMg				
生石灰	田源石灰工業株式会 社	30苦土生石 灰	AL、CMg				
混合石灰肥料	有限会社エクセル・ パル	粒状混合消 石灰	AL				
生石灰	岡田石灰工業株式会 社	30苦土生石 灰特号	AL、CMg				
生石灰	田政砒業株式会社	28苦土生石 灰	AL、CMg				
炭酸カルシウ ム肥料	有限会社ジェー・エ ム・シー・	炭酸苦土石 灰	AL、SMg、 CMg				
指定配合肥料	株式会社サンアンド ホープ	骨粉入り油 かす480号	TN、TP				
指定配合肥料	日清ガーデンメイト 株式会社	日清固形10 号	TN、TP、 CP、TK、 CK、WK、 CMg				
魚かす粉末	トムソンコーポレー ション株式会社	トムソン魚 骨粉	TN、TP				
指定配合肥料	トムソンコーポレー ション株式会社	魚骨粉カニ ガラ入り油 かす	TN、TP				
混合有機質肥 料	株式会社関東農産	米ぬか有機 1号	TN、TP、 TK				
乾燥菌体肥料	丸大食品株式会社	丸大菌体	TN、TP				

(注)

- (1) 分析検査及びその他の検査の欄は、検査対象荷口全体の肥料を代表し得るように必要袋数（ばらの場合
には、必要部位数）を抽出し、混合した試料1点について検査した結果である。
- (2) 分析検査の項目に係る指摘事項は、分析値と規格・基準値又は表示値とを比較した結果である。
- (3) 分析検査を実施した主成分の略号は、次のとおりである。
TN-窒素全量、TP-りん酸全量、CP-く溶性りん酸、TK-加里全量、CK-く溶性加里、WK-水溶性加里、AL-ア
ルカリ分、SMg-可溶性苦土、CMg-く溶性苦土

2 特殊肥料

肥料の種類	生産業者の氏名又は名称	肥料の名称	分析結果		備考
堆肥	鹿沼市	かぬま完熟堆肥2号	TN TP TK C/N	1.5% 2.5% 2.2% 17	
堆肥	那珂川町	なかがわ堆肥	TN TP TK C/N	1.2% 2.0% 2.5% 14	
堆肥	株式会社ぜんちく那須山麓牧場	ぜんちくオーガニックコンポスト	TN TP TK TZn C/N	3.1% 6.0% 2.7% 1400mg/kg 9	
堆肥	株式会社キープ産業	みかも有機	TN TP TK C/N	0.7% 1.2% 0.8% 26	
堆肥	有限会社八溝公園	腐葉土	TN TP TK C/N	0.5% 0.1% 0.2% 45	
堆肥	株式会社大張	牛フン	TN TP TK C/N	0.7% 0.9% 1.5% 26	
動物の排せつ物	株式会社岡養鶏場	ラクト菌入醗酵鶏糞	TN TP TK C/N	3.2% 3.1% 2.1% 7	
動物の排せつ物	株式会社岡養鶏場	ペレット鶏糞	TN TP TK C/N	4.7% 3.1% 2.2% 7	
堆肥	株式会社陸上輸送	ドリームウッド	TN TP TK C/N	0.4% 0.2% 0.2% 59	
動物の排せつ物	有限会社青木養鶏所	発酵鶏糞	TN TP TK C/N	3.0% 6.0% 3.7% 10	

(注)

(1) 検査の結果は、検査対象荷口全体の肥料を代表し得るように必要袋数（ばらの場合には、必要部位数）を抽出し、混合した試料1点について検査した結果である。

(2) 分析検査を実施した主成分の略号は、次のとおりである。

TN-窒素全量、TP-りん酸全量、TK-加里全量、TZn-亜鉛全量、C/N-炭素窒素比

(経営技術課)